

安全運転管理のポイント

今回はコシ！

休日でも運行前の点呼等
を確実に行いましょう



事例

過日、ある職業ドライバーが飲酒運転による重大事故を起こしました。

このドライバーは、前日に飲酒していましたが、事故当日は日曜で、事業所の運行前の点呼がなかったため、そのまま運転を行い、事故を起こしてしまいました。

この事業所は

平日は、正規に運行前の点呼等を行っており、安全運転を確保するために必要な指示を与えていました。

しかし、日曜日などの休日は、管理者が不在のため、運行前の点呼等が行われていませんでした。

ポイント

ドライバーの運転業務があれば、休日や祭日でも、管理者による日常点検整備やドライバーが正常な運転ができることを確認すること。

管理者が不在の場合は、管理者に代わるべき者を指定し、**確実な運行前の点呼等**を行いましょう。

点呼時に確認すべき事項

- 運転者の心身の健康状態、酒気の有無
- 日常点検結果及び整備状況
- 免許証の携帯と有効期限等の記載事項
等

※特に、運転者の身体状態を確認することが大切です。体調不良や酒気のある者には、運転業務の中止を指示しましょう。